



学校と家庭が連携して、道徳教育を推進していきたいと思えます。
学校で行った道徳の授業についてお知らせいたします。家庭で話し合ってもらいたいことをもとに、お子様といろいろな話をして下さい。
また、保護者の皆様の経験にもとづく話もできればとてもよいと思えます。
よろしくお願いいたします。

★資料名

「ゆうすけの朝」

★今回の道徳の授業のねらい

規則正しい生活をしようとする心情を育てます。

★お話のあらすじと内容

ゲームに夢中になっているゆうすけは、母の注意を聞かず夜中までゲームを続けていました。翌朝、寝坊をしてしまい、慌てて支度をし、急いで家を出ることになりました。途中、信号が点滅している横断歩道を走って渡った際には、車にはねられそうになり、運転手さんに叱られてしまいます。なんとか遅刻せずに登校するゆうすけですが、慌てて入った教室で、図画工作で使うペットボトルを忘れたことに気づき、がく然とするというお話です。

★子どもたちの授業のふりかえり

○ゆうすけにアドバイスをしてあげましょう。ゆうすけはどうすればよかったかな。

- ・ゲームの前に明日のじゅんびをすればいいと思えます。もっと早くねれば、早くおきられるよ。
- ・ゲームをする時間をきめて、やるといいよ。お母さんの言うことは聞こうね。
- ・毎日、習慣をつけて、ゲームの時間を守りましょう。
- ・朝おきるときは、目ざまし時計を使うと自分で起きられるよ。

★家庭で話し合ってもらいたいこと

自分の生活をきちんと見つめ、時間の使い方を考えながら、規則正しい生活を送ろうとする習慣を身につけることはたいへん大切です。

そのためにもご家庭では、お子さんと一緒に、家庭内での基本的な生活習慣について振り返ってみてください。時間を守ることや自律的な生活について、ご家庭でも簡単な約束事などをお子さんと一緒に考えていただき、そして、時間をしっかり守って行動してよかったこと、時間を守らなかったために起きた失敗などについて具体的に話し合ってください。お子さんを励ましなが、継続的に取り組んでいくことが大切です。